

イニシャル費用 メンテナンス費用 0円

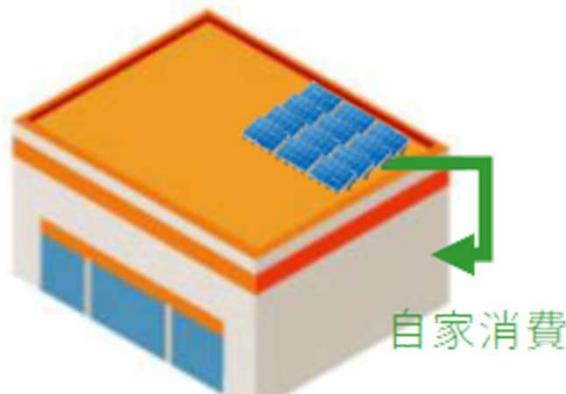
ゼロ円でできる自家消費型太陽光

- ✓ 原油高の影響で高騰する電気代をなんとかしたい…
- ✓ 脱炭素への取り組みで太陽光を検討したけど、価格が高かった…
- ✓ シミュレーションをしてみたけど、採算が合わなかった…
- ✓ 投資はおさえない。けれど、脱炭素は進める必要がある…
- ✓ ゼロ円できる脱炭素手法があれば…！

ゼロ円できる自家消費型太陽光の導入モデル(通称PPA) 従来モデルのPPAよりお得な“余剰循環モデル”

従来モデルのPPA

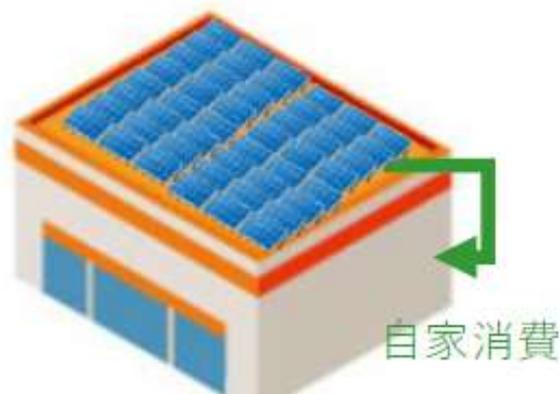
工場で消費しきれぬ分しか太陽光の容量を導入できず、**土日祝の休日に電力が余ってしまう**



電気料金を削減した内から
PPA料金をお支払いする
ことは同様

余剰循環モデルのPPA

土日祝の休日の余った電力を指定業者が買取してくれるため**太陽光の容量をたくさん設置できる**

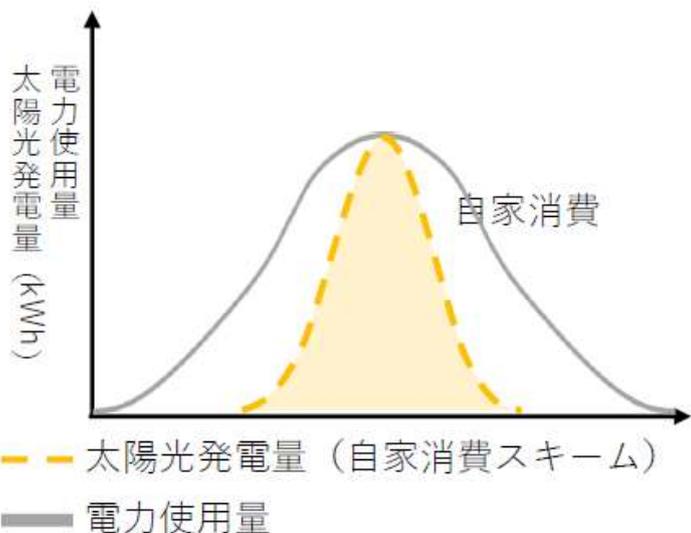


“余剰循環モデルPPA”のメリット

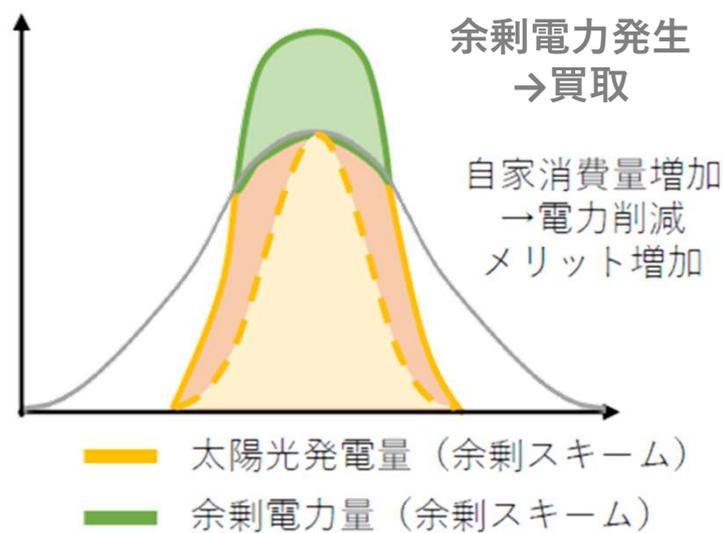
- 1 自家消費型太陽光が発電して削減できた電気料金の内からPPA料金をお支払い。**毎月収支はプラス!**
- 2 **イニシャルコストゼロで導入**でき、諦めていた、自家消費型太陽光も導入できる。※与信確認あり
- 3 自家消費型太陽光の導入で**課題となる余剰電力(逆潮流)が解決**される
- 4 従来PPAモデルよりも大容量の太陽光の設置が可能となり、**CO2排出量削減に大幅に寄与**する
- 5 クリーンな環境にやさしい電気を使用することで、**SDGs経営**にもつながる



従来モデルのPPA



余剰循環モデルのPPA



余剰循環モデルのPPAを採用することで、自家消費量が増加し、より電力量の削減(電気料金の削減)、CO2排出量の削減につながる!

ゼロ円でできる余剰循環モデルPPA や脱炭素は平岩建設までご相談下さい!

お電話かFAXにて
お気軽にご相談
ください

FAXでお問い合わせください!

◆◆◆ お客様お問い合わせ記入欄 ◆◆◆

今回の記事内容につきまして、ご質問・ご不明な点などございましたら下記ご記入の上、FAXして頂くか、電話にてお問い合わせ下さい。

- 余剰循環モデルPPAの詳細が知りたい
- 脱炭素への取り組みについて相談したい

お名前 _____
 貴社名 _____
 ご住所 〒 _____
 電話番号 _____